

解答

①・②・⑤

解答解説

① 正解

選択肢の和訳

音楽は正確な事実情報を伝えることがほとんどないという点で通常の言語とは異なるが、それでも人に強い感情的反応を引き起こすことができる。

本文の対応箇所

第1段落

Unlike language, it does not usually communicate precise information about objects or events.

「言語とは異なり、音楽は通常、物や出来事についての正確な情報を伝えない。」

Nevertheless, a brief sequence of sounds can produce joy, tension, sadness, or hope with remarkable force.

「それにもかかわらず、短い音の連続が、喜び、緊張、悲しみ、希望を驚くほど強く生み出すことができる。」

解説

選択肢の rarely conveys exact factual information は本文の does not usually communicate precise information に対応している。また、音楽が強い感情を生み出すことも明記されている。したがって本文と一致する。

② 正解

選択肢の和訳

聞き手は、ある音楽的伝統の型に慣れることによって音楽上の予想を身につけ、作曲家はその予想を満たしたり遅らせたりすることで効果を生み出すことができる。

本文の対応箇所

第2段落

As listeners become familiar with a musical tradition, they gradually learn its patterns, often without conscious instruction.

「聞き手は、ある音楽的伝統に慣れるにつれて、意識的な指導を受けなくても、その型を徐々に学ぶ。」

Composers can satisfy these expectations, delay them, or violate them.

「作曲家は、こうした予想を満たしたり、遅らせたり、裏切ったりすることができる。」

解説

選択肢の becoming familiar with the patterns は、本文の become familiar with a musical tradition と learn its patterns に対応している。作曲家が予想を操作して音楽的效果を生み出すという説明も一致する。

③ 不正解

選択肢の和訳

すべての人間が和音やリズムにまったく同じように自然に反応するため、音楽上の予想は文化を越えて同一であると本文は主張している。

本文の対応箇所

第3段落

However, musical expectations are not universal in every detail.

「しかし、音楽上の予想は、細部まですべて普遍的なわけではない。」

Rhythms that seem natural in one culture may initially appear irregular in another. 「ある文化では自然に思えるリズムが、別の文化では最初是不規則に感じられることがある。」

解説

本文は、音楽上の予想には文化による違いがあると述べている。したがって、identical across cultures や exactly the same way が本文と反対である。

WPM Over 150 を目指す

④ 不正解

選択肢の和訳

なじみのない音楽に繰り返し触れると、幼少期に形成された予想と永久に衝突するため、聞き手は通常、その音楽を理解できなくなる。

本文の対応箇所

第 3 段落

This does not mean that people are incapable of appreciating unfamiliar music.

「これは、人々がなじみのない音楽を味わうことができないという意味ではない。」

Rather, repeated exposure allows listeners to recognize new patterns and develop new expectations.

「むしろ、繰り返し接することで、聞き手は新しい型を認識し、新しい予想を身につけることができる。」

解説

本文では、繰り返し接することによって、なじみのない音楽を理解しやすくなると説明されている。選択肢の prevents listeners from appreciating it は本文と反対である。

⑤ 正解

選択肢の和訳

他者と同じリズムで動いたり歌ったりすると、一時的な一体感が生まれ、集団の構成員同士の心理的距離が縮まることがある。

本文の対応箇所

第 4 段落

When many people move or sing in time with one another, they may experience a temporary sense of unity.

「多くの人が互いに同じ拍子で動いたり歌ったりすると、一時的な一体感を体験することがある。」

Shared rhythm can reduce the psychological distance between

individuals and make them feel part of a larger group.

「共有されたリズムは、人々の間の心理的距離を縮め、より大きな集団の一員だと感じさせることがある。」

解説

選択肢の a temporary sense of unity と reduce the psychological distance は本文とほぼ同じ表現である。したがって本文と一致する。

⑥ 不正解

選択肢の和訳

音楽には過去の出来事について完全で正確な記録が含まれており、そのため昔の歌はすべての聞き手に同一の記憶を呼び戻すと本文は述べている。

本文の対応箇所

第 5 段落

The music does not contain a complete record of the past.

「音楽には、過去についての完全な記録が含まれているわけではない。」

For this reason, the same song can produce very different reactions in different listeners.

「このため、同じ歌でも、聞き手によってまったく異なる反応を引き起こすことがある。」

解説

本文は、音楽が過去の完全な記録を含むという考えを明確に否定している。また、同じ曲でも人によって異なる記憶や感情が呼び起こされる。したがって不一致。

⑦ 不正解

選択肢の和訳

音楽は、患者の背景、過去の経験、感情状態にかかわらず、常に同じ効果を示す信頼できる治療法として紹介されている。

本文の対応箇所

WPM Over 150 を目指す

第 6 段落

However, such effects should not be exaggerated.

「しかし、そのような効果を誇張すべきではない。」

Music is not a universal cure, and a piece that calms one patient may irritate another.

「音楽は万能の治療法ではなく、ある患者を落ち着かせる曲が、別の患者をいら立たせることもある。」

Its influence depends on personal history, cultural background, and the particular situation.

「その影響は、個人の経歴、文化的背景、具体的な状況によって異なる。」

解説

本文では、音楽療法の効果は人によって異なり、万能ではないと述べられている。したがって、reliable medical cure や remain consistent regardless of が誤りである。

⑧ 不正解〈修正版〉

選択肢の和訳

筆者は、音楽の感情的な力は、聞き手の文化、経験、社会的状況とは無関係に、音そのものが持つ普遍的性質だけで完全に説明できると結論づけている。

本文の対応箇所

第 9 段落

Its emotional power does not come from a single universal formula.

「音楽の感情的な力は、一つの普遍的な公式から生じるわけではない。」

It emerges from the interaction between sound, culture, experience, and situation. 「それは、音、文化、経験、状況の相互作用から生じる。」

To understand music, therefore, we must study not only the notes themselves but

also the listeners who give those notes meaning.

「したがって、音楽を理解するには、音符そのものだけでなく、その音符に意味を与える聞き手についても研究しなければならない。」

解説

本文は、音楽の感情的な力を音そのものだけで説明する考えを否定している。音、文化、経験、状況の相互作用によって生じるため、修正版⑧は不一致である。

全訳

なぜ音楽は私たちの心を動かすのか

音楽は、知られているすべての人間社会に存在する。人々は宗教儀式で歌い、仕事をしながら曲を聴き、祝いの場で踊り、悲しみを表現するために音楽を用いる。しかし、音楽は知的な謎を提示する。言語とは異なり、音楽は通常、物や出来事についての正確な情報を伝えない。旋律だけでは、電車が6時に到着することや、食べ物が特定の部屋に保管されていることを明確に伝えることはできない。それにもかかわらず、短い音の連続が、喜び、緊張、悲しみ、希望を驚くほど強く生み出すことがある。

一つの説明は、予想に注目するものである。聞き手は、ある音楽的伝統に慣れるにつれて、その型を徐々に学ぶ。それは多くの場合、意識的な指導を受けずに行われる。聞き手は、次にどの音、リズム、和音が現れそうかについて予想を身につける。作曲家は、こうした予想を満たしたり、遅らせたり、裏切ったりすることができる。なじみのある形で音楽が解決すると安心感が生まれる一方、予想外の休止や不協和音によって緊張が生じることがある。したがって、音楽は予想を生み出し、それがいつ、どのように満たされるかを調整することによって、聞き手を引きつけている面がある。

しかし、音楽上の予想は、細部まですべて普遍的なわけではない。ヨーロッパのクラシック音楽の中で育った聞き手は、別の音楽体系を学んだ人にはなじみ

のない和音の変化を予想することがある。ある文化では自然に思えるリズムが、別の文化では最初は不規則に感じられる場合もある。これは、人々がなじみのない音楽を味わうことができないという意味ではない。むしろ、繰り返し接することによって、聞き手は新しい型を認識し、新しい予想を身につけることができる。したがって、音楽の理解は、文化への参加を通して部分的に学ばれるのである。

身体も重要な役割を果たす。リズムは、呼吸、動作、さらには人が歩く速度にも影響を与えることがある。聞き手は、そうしようと意識的に決めなくても、足で拍子を取ったり、頭を動かしたりする場合がある。この反応は、音楽が踊り、軍隊の行進、集団儀式と密接に結び付いている理由を説明するのに役立つ。多くの人が互いに同じ拍子で動いたり歌ったりすると、一時的な一体感を体験することがある。共有されたリズムは、人々の中の心理的距離を縮め、自分がより大きな集団の一員であると感じさせることがある。音楽は記憶とも強く結び付いている。幼少期に繰り返し聞いた歌が、何年もの間意識的には思い出されていなかった光景、場所、感情を、後になって呼び出すことがある。音楽そのものに、過去についての完全な記録が含まれているわけではない。むしろ、音楽は個人的な記憶のつながりを活性化する場合として働く。このため、同じ歌でも、聞き手によってまったく異なる反応を引き起こすことがある。ある人はその曲を友情や安心感と結び付けるかもしれないが、別の人は喪失と結び付けるかもしれない。

研究者は、医療や治療の場における音楽の利用についても調査してきた。なじみのある歌は、記憶障害を抱える一部の患者が意思を伝えたり、個人的な経験を思い出したりする助けとなる場合がある。音楽は、治療前の不安を軽減したり、身体機能の回復訓練に

一定の枠組みを与えたりすることもある。しかし、そのような効果を誇張すべきではない。音楽は万能の治療法ではなく、ある患者を落ち着かせる曲が、別の患者をいら立たせることもある。その影響は、個人の経歴、文化的背景、具体的な状況によって異なる。

音楽が商業的に利用されていることは、音楽が人の認識をどれほど強く形作りうるかを示している。映画監督は、観客を恐怖、同情、興奮へと導くために音楽を用いる。店は、客が店内にいる時間や、店の雰囲気をもどのように感じるかに影響を与える可能性のある背景音楽を選ぶ。政治運動や広告も、ある候補者や商品に、すでに存在する感情を移すためになじみのある歌を利用する。このような状況では、聞き手は、音楽が自分の判断にどのような影響を与えているかを意識的に認識していない場合がある。

これは重要な倫理的問題を提起する。音楽は、共同体を強め、記憶を保存し、治療を支えることができる一方で、感情を操作するためにも利用できる。問題は、感情に影響を与えること自体が必ず有害だということではない。あらゆる芸術は、何らかの形で受け手に影響を与える。より重要な問題は、聞き手が、音楽が用いられている状況を理解し、それを自分自身で解釈する自由を保っているかどうかである。

音楽が私たちの心を動かすのは、それが同時に複数の水準で働くからである。音楽は心の中に予想を生み出し、身体的反応を引き起こし、個人的な記憶を活性化し、人々を社会集団と結び付ける。その感情的な力は、一つの普遍的な公式から生じるのではない。それは、音、文化、経験、状況の相互作用から生じる。したがって、音楽を理解するには、音符そのものだけでなく、その音符に意味を与える聞き手についても研究しなければならない。